

見学調査報告書

テーマ : 都心金融機関訪問
ゼミ名 : 原田 喜美枝ゼミ
調査日 : 2022年9月6日(火)
調査先 : 日本銀行、貨幣博物館、東京証券取引所、Bloomberg
授業科目名 : 演習Ⅰ・Ⅱ
参加学生数 : 6名(3年)

調査の趣旨(目的)

金融の働きについて実地で学ぶことが目的であった。都内の大学ならではの利点として、都心にあり、日本や世界を代表するような金融関連機関を訪問することで、学生たちの学びが深まると考えた。

調査結果

最初の訪問先：日本銀行は中央銀行であり、日本の金融政策を担うだけでなく、唯一の発券銀行でもあり、様々な取り組みをしていることを学んだ。

2つめの訪問先：貨幣博物館。日本銀行の向いに位置する貨幣博物館は、貨幣の歴史や、金融に特化した歴史を学ぶ機会を提供している。学生たちにとっては昔の貨幣を目でみて学ぶ良い機会となった。

3つめの訪問先：東京証券取引所。東証 Arrows では株式市場についての動画をみたあと、1時間の館内ツアーをしていただいた。株式市場について学ぶよい機会となった。

4つめの訪問先：Bloomberg。「初めてのBloomberg」をもう少しやさしくし、時間も延長した形でプライベートセミナーを1時間半実施していただいた。

5つめの訪問先：BlackRock。世界最大の運用期間であるBlackRockを訪問できたことは学生たちにとっても教員にとっても貴重な機会となった。夕方5時半からという遅い時間にもかかわらず、BlackRock社の梅野様にはお世話になった。会議室で、運用会社の仕事について説明いただき、学生の質問にも答えていただき、最後にオフィスツアーもしていただいた。学生たちは大いに感動していたと感じた。



貨幣博物館



東京証券取引所



Bloomberg 社



BlackRock 社